

「水桜会だより」 2015 春号

水桜会組織の見直し検討

4 月の総会で、会員皆さまのご意見を伺いますが、水桜会組織の中に、事務局を本部として、大学部会、男子部部会、女子部部会の設立を検討いたしたい。

平成時代になり、現役がそれぞれのプールで練習するようになり、相互のコミュニケーションが少なくなっていました。水桜会の活動も大学中心になっているかも知れません。会員全員が少しでも満足するよう、その活動をきめ細かくいたしたいと考えております。

創部 80 周年の記念の年に、検討していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

五部対抗水泳大会を開催しました

昨年 8 月 31 日(日)、大学プールで、恒例の「五部対抗水泳大会」を開催。OBOG、大学水球チーム、競泳チーム、男子部、女子部の選抜チームが参加し、競泳リレーや親睦水球試合を楽しみました。

- ・ 200m リレーや 200mメドレーの他に、今回は、初めて 50m30 秒レースを行いました。30 秒に一番近い人が優勝となるが、みんな工夫して力泳？しました。結果は、大学競泳の古谷理恵さん(1 年)が、29 秒 56 で優勝。2 位は、元気な村田夏実さん(S45 高)が、29 秒 51 に入賞した。特に、村田さんの健闘を称えたい。
- ・ プールサイドに懇親コーナーを設け、昨年同様ケータリングサービスを行い、現役、OBOG がともにお弁当や飲食を楽しむことができました。
- ・ お子様も泳げるフリータイムを設け、現役が子供達の相手をしました。

※本年は、8 月 30 日(日) 開催を予定しております。

女子部中等科・高等科 総合体育館計画

平成 27 年度 1 学期に工事開始予定の総合体育館（1 階：プール，2 階：アリーナ）が建設されます。現在のプールは、女子部のご厚意で大学水泳部女子部員の貴重な練習場所です。新設プールは、男子更衣室も充実した施設です。男子部員も泳ぐことが可能かも知れません。

水桜会としても、建設資金募金運動に協力をしたいと考えます。4 月の総会で図りたいと思います。また、現在のプールの『さよならイベント』も企画協力する予定です。

大学プール新設運動

昨年は、学習院院長に内藤政武氏が就任し、また、大学長に井上寿一氏が就任、常務理事も大幅に入れ替わりましたので、大学プールの新設運動も、さらなる努力が必要です。各理事とも、一層のロビー活動を展開いたしたい。水桜会会員の皆さまにもお願い申し上げます。

具体化した際は、水桜会としても、寄附金運動が必要と考えております。

大学水球チーム

今年度の目標は日本学生選手権水泳競技大会（通称：インカレ）への出場です。インカレは全国の各地区大会予選に基づき、全国の上位 16 校のみ参加できる大会であり、関東支部からはシード除いて 6 校の出場枠が有り、関東学生リーグの順位によって出場枠が確定します。したがって、目標を達成するためには 2 部リーグ 2 位以内に入ることが必須条件です。

この具体的な目標を実現するために冬季は、週 4 回の練習を高等科プールでの泳力強化のほか、早稲田大学、首都大学、東京大学へ遠征を行っています。また、3 月 23 日からは名古屋大学での合宿も予定されており、練習環境では他校からは劣っている中で、考えられ得る最大の努力をしています。

“絶対に”インカレ出場できるよう水球部門一同努力して参りますので、今後ご支援よろしくお祈いします。

大学水球部門コーチ 森本龍児

大学競泳チーム

8 月開催の関東学生選手権（関カレ）に向けて日々練習に励んでいます。男子は 1 部昇格、女子は全員関カレ出場、得点獲得を目標にしています。昨年 12 月のウインターカップにおいて、男子 13 名女子 6 名が関カレ標準記録を突破。新年の新春大会にて 1 名が全日本学生選手権（インカレ）の標準記録を突破しています。女子の活躍が目立つ様になってきました。

男子は 11 月から男子部プールで週 2 回、女子は女子部プールを週 4 回練習にお借りしています。森本先生、山本先生、関係者様には厚く御礼申し上げます。

昨年暮れ、泳ぎ納めとして高等科と大学の合同記録会を初めて開催しました。部員だけで作り上げる大会に苦労しながらも高等科生との交流が図れた事は大変に喜ばしいことでした。

2 月の大学入試期間を利用して初めて冬の合宿を相模原市で行いました。泳ぐ・食べる・寝るの生活を 5 日間行いました。

3 月の冬季公認記録会、4 月の新歓活動、5 月の春季公認記録会、6 月の夏季公認記録会と活動は過密になります。新 4 年生は就活との両立を図りながら、山岡主将を中心にチーム力も確実に上がっています。

OBOGの皆様、これからもご声援ご支援をお願いいたします。また、感謝申し上げます。

大学競泳部門コーチ 清水学

（裏面に続く）

男子部水泳部

中等科水泳部は8月2日に立教池袋中学との定期戦を行い、124対196と完敗を喫しました。一昨年よりの連勝は2でストップ。立教池袋が非常に力をつけている印象を受けました。

この悔しさを胸に8月6日～9日の日程で静岡県河津において合宿を行い、8月29日の附属戦は134対64で圧勝。優勝杯、継泳杯、混継泳杯とすべてのカップを獲得しました。

800米継泳では歴代3位となる9分18秒63を記録し、一昨年在歴代2位、昨年在大会記録と、この3年間で歴代上位3位までの記録を独占することとなりました。

翌30日に行われた豊島区民大会では総合第2位と健闘し、3年生の引退試合となった11月の青山学院中等部の文化祭招待試合でも暁星中学校を交えた3校対抗の試合で総合優勝をおさめ、有終の美を飾ることができました。

2年生に代替わりして最初の試合は2月7日の立教池袋中学との新人戦でしたが、こちらは夏の対抗戦の時の差を埋めることはできず、109対173で夏に続き敗戦。2年生にとっては厳しいスタートとなりましたが、これから夏に向けて部員一同精進していく所存です。

高等科水泳部は昨年の附属戦で渡してしまった2つのリレー杯を取り返し、すべてのカップを手にするために一致団結して練習に励んでいます。しかし、昨年9月の新人戦において400米自由形4分10秒68で4位入賞の横田悠吾君はじめ泳力の高い選手も多い附属との試合は決して楽観できません。OBの皆様には来る6月6日(土)、目白の中高プールに是非お越しいただき、ご声援でお力添え下さいますようお願い申し上げます。必ずや見応えのある熱い試合をお見せすることを部員一同お約束いたします。

水桜会の皆様には2015年度も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

女子部水泳部

'14年夏は、6/8高校春季大会、6/14-15中学総体、6/28-29都高校、7/19-20都中学、が辰巳水泳場で行われました。高校生は附属戦のモチベーションを保ちつつ、中学生は数少ない長水路の試合へと出場し、充実した大会が続きました。

夏休みには、本年度から7/28-30に強化練習を実施し、8,000～9,000m/日を泳ぎ込み、夏合宿へと繋げました。良いコンディションで臨んだ合宿(8/8-12)では、多くのコーチの参加が叶い、班別指導(種目、泳力などによる)をコーチ主導で展開しました。結果、部員へのサポート体制が従来より一層強固になり、全員が体調を崩すことなく厳しい練習を乗り切ることができました。

以下、この成果が表れた7、8、9月の主な大会のご報告を致します。

〈高等科〉

合宿後の 8/23-24 の十六高校対抗では、多くの部員が自己 Best を更新。A, B 決勝への出場は延べ 7 名にも上り、総合順位も昨年の 17 位(28 校中)を上回る 10 位となりました。

9/20-21 の新人戦では、高一五十川英が 100Bu で決勝 6 位入賞を果たしました。

〈中等科〉

7/19-20 の都中学では中二の関口舞花 100Ba で決勝進出し関東大会出場権を獲得。8/10-12 本大会では決勝 6 位となりました。

8/29 の附属戦では 92 対 104 で惜敗。が、競り合いを制するレースもあり随所に合宿の成果が見られました。

8/31 の区民大会は二年ぶりに優勝を果たしました。

9/13-14 の学年別大会では、中二関口舞花が 50Ba 二年の部で自己 Best を更新し優勝しました。

学年別大会後から新三役で新チームが始動しております。

訃報 福田米蔵さんを偲んで。(昭和 44 年大学卒業)

水桜会理事として、長年ご協力いただいた福田さん。高等科では自由形を泳ぎ、主将を務めました。大学では一緒に水球を楽しみました。彼とは、水泳部以外でも、共に過ごすことが多く、大学島野ゼミで机を並べ、また、高校からはバンド活動で随分楽しみました。プレスリーをこよなく愛する彼は、自分で作詞作曲することも多く、ビールの好きな情に熱い、そして冠婚葬祭にも、非常に丁寧な下町の男でした。

大学プール脇のクラブハウスには、彼から 5 年前に寄贈していただいたホワイトボードがあり、現役たちが練習メニューや、プール使用の管理事項を書いている。彼の名前入の寄贈品が、これからもプールで練習する部員たちをいつまでも励ましてくれるだろう。

合掌 (H26/12/2 病気で逝去)

水桜会情報は、桜友会 HP にも掲載されております。

桜友会事務局のご配慮で、「水桜会だより」「大学現役レポート」と「総会議事録」が掲載されております。桜友会 HP⇒(左下の) 輔仁会 OBOG 会⇒運動部⇒水桜会で、開けます。

また、桜友会では、「メールマガジンご購読のご案内」をいたしております。

桜友会の最新情報をご購読できますので、どうぞ、HP 内からお申込みください。

以 上